

5月は児童福祉月間です

次代を担う子どもたちが、家庭や地域の豊かな愛情に包まれて、心身ともに健やかに成長するようにみんなで見守っていきましょう。

2020年度「児童福祉月間」標語最優秀作品

『たくさんの 笑顔満開 未来の扉』

(山口県公募で選定された作品です)

☆子どものこと、家庭のこと、どんなことでもお気軽にご相談ください。



■問い合わせ

- ・家庭児童相談室（福祉課内）
☎0820（77）5505
- ・健康増進課 健康づくり班
☎0820（73）5504

生まれ故郷にマスク3万枚寄贈

4月22日、油宇出身の堀田剛さんが社長を務める株式会社イーセルからマスク3万枚が寄贈されました。

堀田社長は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、「生まれ故郷が大島なので、何かできることはないか」「できることをしたい」と、マスク寄贈の想いを語りました。椎木町長は、「堀田社長さんの大島を想う気持ちに感謝申し上げたい」とお礼を述べました。

マスクは、町内64カ所の介護事業所に配布しました。



▲椎木町長にマスクを寄贈する堀田社長

皆さん、こんにちは。地域おこし協力隊員 柴田 学のしましまタイムズです。この春は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で皆さん非常に不安な気持ちや窮屈な思いをされていることと思いますが、そんな気分が落ち込みがちな時に是非ご覧になっていただきたい新番組が周防大島チャンネルにて始まりますので、お知らせさせていただきます！

番組名は『おれのくらし〜周防大島近海に住む生き物』。こちらは周防大島が誇る【日本一小さな水族館】こと「なぎさ水族館」で展示されている海の生き物たちをご紹介します。番組となっているのですが、その紹介の仕方がちよつと変わっております。なぜなら、紹介される生き物たちが、自分で自分の生態や豆知識を説明してくれるのです！

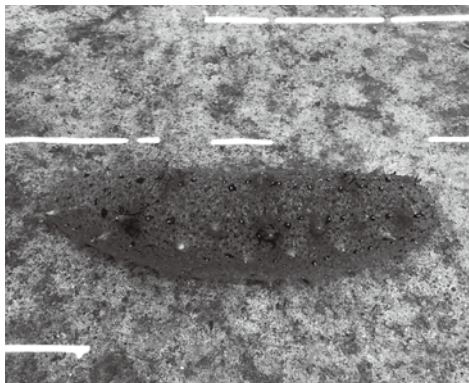
地域おこし協力隊員 柴田 学の
しましまタイムズ

SHIMASHIMA TIMES

19

政策企画課

☎0820（74）1007



▲番組第1回目の主役「ナマコ」

記念すべき第1回目の主役は「ナマコ（マナマコ）」。あまり知られていない生態や驚きの素顔をナマコ本人（？）による解説付きでお届けします。放送日は5月19日（火）5月25日（月）の1週間。「なぎさ水族館」で見たことがある・触ったことがある生き物たちが、より身近に感じられるようになること間違いなし！私もナマコだけを長時間見詰め、撮影することなどこれまでありませんでしたが、その意外すぎる生態にすっかりナマコのファンになってしまいました…。

さあ、まだ始まったばかりのこの番組。今後は一体どんな生き物が登場し、どんな素顔を見せてくれるのか、乞うご期待です！

【P6 ちよび塩クイズ答え：③ 3.0g ① 5.1g ② 5.6g】

1日の食塩摂取目標値は成人男性7.5g未満、女性で6.5g未満です。包装に記される栄養成分表示を確認し、上手に活用しましょう。